

新年度がスタートしました

4月1日に、中嶋前校園長から引き継ぎ着任しました滝渕正史（たきぶちまさし）と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

このたよりは、校長・園長の視点から、子どもたちの活動の様子をお伝えしたり、教育に関する話題を提供したりしながら、少しでも学校や園の様子を知っていただくためのツールになっただけという思いで発行したいと思っております。特に、発行のペースは決めず、私の勝手な都合で、不定期に出させていただくことをお許しください。私が、校長と園長を兼任しておりますので、この通信では、どちらの出来事などもお知らせしていきたいと思っております。

タイトルの「台場の灯」は（だいばのともしび）と読んでください。校門横に設置されている品川灯台から「灯」の字をもらって付けてみました。保護者の皆様に、学校や園の様子、子どもたちの様子を少しでもお伝えしていく「あかり」の役を担えたらうれしいです。

7日の小学校と幼稚園の始業式、入学式、そして9日の入園式と、これで、すべての子どもたちがそろい、令和7年度の台場小学校・幼稚園の教育課程がスタートしました。上の写真は、8日朝の登校の様子です。写真を撮ったタイミングは、写っているお子さんは少ないですが、これはたまたまで、朝の校門はもつとにぎわっています。

始業式の翌日で、私とはほぼ初対面（もちろん始業式であいさつはしていますが）にかかわらず、子どもたちは明るく元気にあいさつをしてくれました。やはり、あいさつは円滑なコミュニケーションのはじめの一歩ですね。元気で明るいあいさつがあると、する方もされる方も、朝から元気がわいてきます。園では、登園時の玄関前でごあいさつ、しっかり目を見てあいさつができる園児が多く、すごいなと思えました。

また、校（園）内を回っていると、子どもたちとよくすれ違うのですが、小学校・幼稚園どちらでも、どの子ども、みんなよくあいさつをしてくれます。あいさつが、朝だけでなく、日中にもできているというところが、とってもいいことだなと思っております。

私自身の実感としては、これから一年間が楽しみだと思えるスタートが切れたなと感じています。「今日は楽しかった」と感じて下校・降園ができるような毎日の学校・園生活を送れるよう、教職員一同力を合わせて取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

